

行政評価シート(事後評価)

コード 7-5-1	事務事業名 西原自然公園植生管理事業	所管部課 生活環境部みどり公園課
--------------	-----------------------	---------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等		
	環境にやさしいまちづくりの取組である[みどりの保全・活用]の一環として、市内でも数少ない貴重な樹林を有する西原自然公園において、樹林の再生を目的とする更新作業などを行い、主林木であるクヌギやコナラの成長等を促すため、市民団体である「西原自然公園を育成する会」と協働で植生管理を行う。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領		
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等			
	更新区域約2万㎡を20年かけ1年に千㎡の割合で面的に伐採を行い、伐採材は市民に無料配布し有効利用を図っている。 市民公募による植栽作業の参加呼びかけをし、苗木(クヌギ・コナラ)の植栽を行っている。(子供の成長の記念にと親子連れの参加者が見られるようになってきている) 苗木については、小学生の授業の一環として「公園の一部を利用しどぐりの実から」生育をした3、4年ものを使っている。 伐採については、市と協力会員が現地精査を行った後、専門業者に委託している。 毎月1回、月初めに協力会員が枯れ枝や草刈り等の公園内整備を行っている。			
事業開始年度	16	年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (公園協力会委員)

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			2,415	2,310	2,594
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
内訳	その他( )					
	一般財源		2,415	2,310	2,594	2,594
所要人員(B)	人		0.10	0.10	0.10	0.10
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		819	816	816	816
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		3,234	3,126	3,410	3,410
単位当たりコスト						
(E)=(D)/( 単年度整備面積 )	千円		3	3	3	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度	
	単年度整備面積	実績値	㎡	1,000	1,000	1,000		
	累計面積	実績値	㎡	2,000	3,000	4,000		
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 更新全体の面積約20,000㎡を20年掛けて雑木林の若返りを図っていく事業で、年に1,000㎡の整備を計画的に行っている。							
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度	
	一 次	進捗率	目標値	%			20	25
		実績値	%	10	15	20		
	二 次	目標値						
実績値								
(指標の説明・数値変化の理由 など)								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	ボランティア会員の高齢化による後継者問題があげられている。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	取組としては先進的であるが、公園の維持管理としては、同程度の水準である。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 7-5-1	事務事業名 西原自然公園植生管理事業	所管部課 生活環境部みどり公園課
--------------	-----------------------	---------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	ボランティア会員の高齢化による後継者問題がある。市民意識の拡充に向けたPR等を行うとともに、各小学校への授業の拡大を図っていく。
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	2万㎡の樹林を毎年1千㎡ずつ20年かけて更新していく事業であることから、一次評価の指摘のとおり、地域ボランティアの継続的な協力が得られるよう、人材の育成支援を推進して行く必要がある。 また、本事業が樹林再生の技法として面的整備によって行なわれていることなど、広く市民へのPRを図られたい。
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	当該緑地が確保された歴史的経緯を踏まえても、地域ボランティアによる公共緑地の保全事業としての意義は大きい。地域ボランティア後継者となる人材の育成といった課題をクリアしつつ、引き続き事業の推進に努められたい。